平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名　ケイヒン株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9312　URL　http://www.keihin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大津　育敬
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長　(氏名) 荒井　正俊　TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日　平成24年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,332	0.4	362	△13.6	339	△2.2	225	△7.9
24年3月期第1四半期	10,293	4.4	420	78.6	346	117.8	244	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　138百万円　(△46.9%)　24年3月期第1四半期　261百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.45	―
24年3月期第1四半期	3.74	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	43,024	12,659	29.4
24年3月期	43,134	12,717	29.5

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　12,659百万円　24年3月期　12,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	3.00	3.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	0.7	580	△15.8	440	△12.7	305	△8.7	4.67
通期	41,000	0.4	1,200	1.7	850	2.0	600	△9.2	9.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	65,364,457 株	24年3月期	65,364,457 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	58,315 株	24年3月期	58,315 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	65,306,142 株	24年3月期1Q	65,307,667 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】P.3「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４
３．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
（３）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９
（４）セグメント情報等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成２４年４月１日から平成２４年６月３０日まで）のわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に生産や設備投資に持ち直しの動きが見られ、個人消費も堅調に推移する等、景気は緩やかに回復いたしました。

物流業界におきましては、内需に支えられ国内貨物の荷動きが増加に転じたほか、国際貨物についても、輸入貨物は増加し、輸出貨物も持ち直しの動きが見られました。

このような環境の中、当社グループにおいては、輸出入貨物の取扱いは増加しましたが、国内貨物の取扱いは減少しました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は１０３億３千２百万円（前年同期比３千８百万円の増収、０．４％増）となりましたが、営業利益は変動費の増加により３億６千２百万円（前年同期比５千７百万円の減益、１３．６％減）、経常利益は３億３千９百万円（前年同期比７百万円の減益、２．２％減）となり、四半期純利益は２億２千５百万円（前年同期比１千９百万円の減益、７．９％減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	6,419	6,321	△98	△1.5
国際物流事業	4,107	4,246	139	3.4
セグメント間内部売上高	△232	△235	△2	－
合　計	10,293	10,332	38	0.4

国内物流事業

国内物流事業におきましては、新規の取扱いがありましたが、震災に伴う緊急貨物の需要がなくなったこと等から、倉庫業の売上高は１３億８千万円（前年同期比５．０％減）、陸上運送業の売上高は３４億１千１百万円（前年同期比１．１％減）となりました。

一方、流通加工業は、新規の取扱い等により、売上高は１３億８千４百万円（前年同期比０．４％増）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は６３億２千１百万円（前年同期比９千８百万円の減収、１．５％減）、営業利益は５億１千万円（前年同期比３千７百万円の減益、６．８％減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、輸出車両の海上輸送の取扱いが増加したほか、複合一貫輸送・海運貨物とも輸出入貨物の取扱いが増加し、売上高は３４億１千１百万円（前年同期比７．３％増）となりました。

また、港湾作業は、船内・沿岸荷役、港湾荷役ともに貨物取扱いが増加し、売上高は５億７千

５百万円（前年同期比１４．６％増）となりました。

一方、航空運送取扱業は、欧州向けの輸出貨物の取扱いが減少し、売上高は２億５千９百万円（前年同期比３９．２％減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は４２億４千６百万円（前年同期比１億３千９百万円の増収、３．４％増）、営業利益は２億２百万円（前年同期比０．８百万円の増益、０．４％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び営業未収金の増加等がありましたが、減価償却に伴う有形固定資産の減少や株式相場低下による時価下落により投資有価証券が減少したこと等により、前連結会計年度末比１億９百万円減の４３０億２千４百万円となりました。

負債合計は、営業未払金の増加等がありましたが、借入金の減少等により、前連結会計年度末比５千２百万円減の３０３億６千４百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金が増加しましたが、その他の包括利益累計額の減少により、前連結会計年度末比５千７百万円減の１２６億５千９百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（平成２４年５月１１日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、第２四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成２４年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,412	1,469
受取手形及び営業未収金	5,531	5,836
貯蔵品	8	8
繰延税金資産	51	26
その他	939	801
貸倒引当金	△78	△85
流動資産合計	7,865	8,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,488	42,671
減価償却累計額	△25,257	△25,555
建物及び構築物（純額）	17,231	17,116
機械装置及び運搬具	2,209	2,219
減価償却累計額	△1,788	△1,813
機械装置及び運搬具（純額）	421	406
工具、器具及び備品	3,205	3,224
減価償却累計額	△2,822	△2,858
工具、器具及び備品（純額）	383	366
土地	10,884	10,884
リース資産	418	490
減価償却累計額	△185	△204
リース資産（純額）	232	285
建設仮勘定	89	20
有形固定資産合計	29,241	29,080
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	421	410
無形固定資産合計	1,398	1,387
投資その他の資産		
投資有価証券	3,804	3,595
繰延税金資産	167	208
その他	588	632
投資その他の資産合計	4,559	4,436
固定資産合計	35,200	34,904
繰延資産		
社債発行費	68	63
繰延資産合計	68	63
資産合計	43,134	43,024

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,677	3,749
短期借入金	6,329	7,133
1年内償還予定の社債	2,000	2,000
リース債務	76	83
未払法人税等	85	67
繰延税金負債	2	3
その他	1,450	1,564
流動負債合計	13,622	14,601
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	10,125	9,127
リース債務	174	221
長期未払金	100	89
繰延税金負債	11	10
退職給付引当金	2,070	2,021
役員退職慰労引当金	930	908
その他	382	383
固定負債合計	16,795	15,763
負債合計	30,417	30,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	3,316	3,345
自己株式	△11	△11
株主資本合計	13,097	13,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	△59
為替換算調整勘定	△456	△407
その他の包括利益累計額合計	△380	△466
純資産合計	12,717	12,659
負債純資産合計	43,134	43,024

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	10,293	10,332
売上原価	9,455	9,515
売上総利益	838	817
一般管理費	418	454
営業利益	420	362
営業外収益		
受取利息及び配当金	45	76
その他	10	17
営業外収益合計	55	93
営業外費用		
支払利息	106	98
その他	21	18
営業外費用合計	128	117
経常利益	346	339
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
事故負担金	15	－
固定資産処分損	7	－
特別損失合計	22	－
税金等調整前四半期純利益	324	340
法人税、住民税及び事業税	35	54
法人税等調整額	45	61
法人税等合計	80	115
少数株主損益調整前四半期純利益	244	225
少数株主利益	－	－
四半期純利益	244	225

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	244	225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△135
為替換算調整勘定	26	48
その他の包括利益合計	16	△86
四半期包括利益	261	138
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	261	138
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成２３年４月１日　至　平成２３年６月３０日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,227	4,066	10,293	―	10,293
セグメント間の内部売上高又は振替高	191	40	232	△232	―
計	6,419	4,107	10,526	△232	10,293
セグメント利益	547	201	748	△328	420

(注)１　セグメント利益の調整額△328百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△329百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注)２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成２４年４月１日　至　平成２４年６月３０日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,120	4,212	10,332	―	10,332
セグメント間の内部売上高又は振替高	200	34	235	△235	―
計	6,321	4,246	10,567	△235	10,332
セグメント利益	510	202	712	△349	362

(注)１　セグメント利益の調整額△349百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△349百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
(注)２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。